



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 ダイナパック株式会社 上場取引所 東名
コード番号 3947 URL <https://www.dynapac-gr.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 光次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 半澤 政俊 TEL (052) 971-2651
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	13,544	2.6	139	-	525	349.3	25	△50.1
2023年12月期第1四半期	13,198	1.6	△104	-	116	△59.5	51	△59.8

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 2,551百万円 (-%) 2023年12月期第1四半期 237百万円 (34.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	2.61	2.61
2023年12月期第1四半期	5.23	5.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	78,160	44,940	57.3
2023年12月期	73,026	42,909	58.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 44,763百万円 2023年12月期 42,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	60.00	60.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	0.00	-	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	30,000	6.3	750	10.8	950	△2.7	600	△12.0	60.36
通期	62,000	6.8	2,100	8.7	2,400	1.7	2,500	55.6	251.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	10,322,591株	2023年12月期	10,322,591株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	378,089株	2023年12月期	378,077株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	9,944,505株	2023年12月期 1 Q	9,931,077株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては添付資料の2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照願います。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、自動車メーカーの生産停止をはじめ、記録的な円安による輸入資材価格の高騰、コロナ禍明けの対面サービスの需要増加もすでに一巡していることなどから、景気が調整局面入りした可能性を指摘されています。また、国際情勢も長期化するロシア・ウクライナ戦争、中東情勢の悪化、不安定な中国経済などから依然先行き不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は135億44百万円（前年同期比102.6%）、営業利益1億39百万円（前年同期は営業損失1億4百万円）、経常利益5億25百万円（前年同期比449.3%）および親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円（前年同期比49.9%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント業績の金額には、セグメント間取引が含まれておりません。

包装材関連事業

段ボール業界の国内生産動向は、1－3月累計数量（速報値）では前年比95.2%となりました。これは3月度の稼働日が前年に比較し2日少なかった影響が出ており、3月度の生産量は前年比89.5%となっております。

このような環境下、当社グループの国内販売は、価格改定に取り組んだ効果が持続し増収となりました。販売数量においては、通販分野でやや前年を上回ったものの、3月の稼働日の影響に加え、青果物分野において納入時期のズレが生じたため、全体としては段ボール業界と同様に前年を下回り前年比95.2%となりました。

収益面においては、昨年の主原材料価格の値上がりに対応して進めた製品価格の改定の効果に加え、経費上昇の抑制を継続したことにより増益となりました。

海外事業は、為替影響にて増収となり、収益面は生産性の改善が進み増益となりました。

以上により、包装材関連事業の売上高は142億55百万円（前年同期比102.3%）、セグメント利益(営業利益)は1億38百万円(前年同期はセグメント損失83百万円)となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は90百万円（前年同期比100.7%）、セグメント利益(営業利益)は74百万円(前年同期比98.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ51億33百万円増加し781億60百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末に比べ、保有する投資有価証券の時価の上昇にともなう投資有価証券の増加およびVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの株式を取得し同社を当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたことによるのれんの計上などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ31億2百万円増加し332億19百万円となりました。これは、主に短期借入金が増加したことおよび保有する投資有価証券の時価の上昇にともない投資有価証券の含み益が増加したため、それにともなう繰延税金負債を計上したことなどによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ20億30百万円増加し449億40百万円となりました。これは、主に保有する投資有価証券の時価の上昇にともなうその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済は2024年春にかけて停滞したものの、4－6月期には自動車の生産状況が回復し、雇用情勢の改善・人手不足の深刻化を背景とした実質賃金の改善もありプラス成長になると見込まれます。しかしながら、中東情勢の緊迫化や中国の不動産不況などの海外要因に加え、国内の物価上昇率の高まりや、賃上げによる人件費の増加、足元で進む円安・原油高や5月で終了する政府の電気ガス補助などの影響で事業コストが上昇するリスクなど、不安定な情勢に引き続き留意する必要があります。

このような環境下、当社グループは2024年から2026年の3ヶ年を対象とした中期経営計画を策定しております。

2024年から2026年の中期経営計画では、企業価値向上を実現するため「成長戦略」に重点を置き、取り組みを進めてまいります。

なお、中期経営計画の詳細につきましては、2024年2月8日に公表しております「中期経営計画策定に関するお知らせ」に記載の以下のURLよりご確認ください。

https://ssl4.eir-parts.net/doc/3947/ir_material_for_fiscal_ym/149302/00.pdf

また、2024年2月8日に公表しました連結業績予想および配当予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,243,089	4,135,898
受取手形及び売掛金	17,566,029	16,926,779
商品及び製品	1,066,751	1,245,320
仕掛品	373,485	437,999
原材料及び貯蔵品	1,721,959	2,140,680
その他	707,593	819,942
貸倒引当金	△14,083	△50,776
流動資産合計	27,664,825	25,655,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,985,931	19,693,546
減価償却累計額	△13,924,362	△13,242,630
建物及び構築物(純額)	5,061,568	6,450,916
機械装置及び運搬具	30,376,588	31,681,640
減価償却累計額	△24,766,336	△24,276,952
機械装置及び運搬具(純額)	5,610,251	7,404,688
土地	9,271,301	9,281,323
その他	7,025,916	5,155,556
減価償却累計額	△3,611,237	△3,678,753
その他(純額)	3,414,678	1,476,802
有形固定資産合計	23,357,799	24,613,730
無形固定資産		
のれん	306,389	2,784,673
その他	270,902	304,544
無形固定資産合計	577,292	3,089,218
投資その他の資産		
投資有価証券	21,067,462	24,409,325
繰延税金資産	95,721	120,164
その他	285,252	293,674
貸倒引当金	△21,404	△21,410
投資その他の資産合計	21,427,031	24,801,753
固定資産合計	45,362,124	52,504,703
資産合計	73,026,949	78,160,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,162,932	12,294,655
電子記録債務	4,319,396	4,195,097
短期借入金	865,163	2,329,453
1年内返済予定の長期借入金	122,056	71,736
未払法人税等	602,568	314,188
賞与引当金	410,502	719,273
その他	4,633,019	5,207,358
流動負債合計	23,115,638	25,131,762
固定負債		
長期借入金	388,973	440,029
繰延税金負債	3,683,616	4,695,254
退職給付に係る負債	2,554,590	2,560,375
その他	374,325	392,416
固定負債合計	7,001,505	8,088,076
負債合計	30,117,144	33,219,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	16,986,679	16,986,679
利益剰余金	12,490,173	11,919,429
自己株式	△833,263	△833,282
株主資本合計	32,643,589	32,072,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,338,913	11,702,376
為替換算調整勘定	854,249	1,017,083
退職給付に係る調整累計額	△21,337	△28,546
その他の包括利益累計額合計	10,171,825	12,690,913
新株予約権	8,370	8,370
非支配株主持分	86,019	168,598
純資産合計	42,909,805	44,940,709
負債純資産合計	73,026,949	78,160,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,198,297	13,544,499
売上原価	11,215,037	11,126,847
売上総利益	1,983,260	2,417,651
販売費及び一般管理費	2,088,044	2,278,414
営業利益又は営業損失(△)	△104,783	139,236
営業外収益		
受取利息	5,827	7,514
受取配当金	184,746	198,514
為替差益	11,705	67,683
助成金収入	2,533	101,847
雑収入	31,943	31,985
営業外収益合計	236,757	407,546
営業外費用		
支払利息	8,606	12,132
固定資産除却損	1,045	6,369
雑損失	5,419	2,997
営業外費用合計	15,070	21,499
経常利益	116,903	525,283
特別損失		
投資有価証券売却損	690	—
投資有価証券評価損	—	4,032
支払経済補償金	—	254,099
特別損失合計	690	258,131
税金等調整前四半期純利益	116,213	267,151
法人税、住民税及び事業税	92,337	263,237
法人税等調整額	△29,679	△27,789
法人税等合計	62,657	235,447
四半期純利益	53,555	31,704
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,625	5,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,930	25,926

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	53,555	31,704
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,342	2,363,699
為替換算調整勘定	81,656	162,833
退職給付に係る調整額	4,334	△7,208
その他の包括利益合計	184,333	2,519,325
四半期包括利益	237,889	2,551,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,063	2,545,014
非支配株主に係る四半期包括利益	1,825	6,014

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	包装材関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	13,117,833	80,464	13,198,297	—	13,198,297
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	822,842	9,180	832,022	△832,022	—
計	13,940,675	89,644	14,030,320	△832,022	13,198,297
セグメント利益又は損失 (△)	△83,635	75,718	△7,917	△96,865	△104,783

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△96,865千円には、主に事業セグメント間取引消去4,610千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△99,890千円および未実現利益消去△247千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。
- セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	包装材関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	13,463,451	81,048	13,544,499	—	13,544,499
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	792,007	9,180	801,187	△801,187	—
計	14,255,458	90,228	14,345,686	△801,187	13,544,499
セグメント利益	138,134	74,449	212,583	△73,346	139,236

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△73,346千円には、主に事業セグメント間取引消去3,650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△76,178千円および未実現利益消去206千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。
- セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。